

第 113 号  
2023 年 (令和 5 年)  
8 月

# たけはら

# 市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/gikai/>

目次	特集	2
	議案概要・採決結果	4
	主な議案	5
	一般質問	6
	編集後記	10

## 特集

やっぱりええね  
地域の輪  
……ご近所・町内・竹原市……



▲竹原市社会福祉協議会のみなさん



特集

宇野議員・今田議員が聞く

竹原市社会福祉協議会

……福祉から始まるまちづくり……



▲ふれあいサロン活動

Q 基本方針は？

竹原市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体として、本会が行うすべての事業が住民一人ひとりの福祉の増進につながるよう「福祉のまちづくり」を進めています。

本年度は「新あったか福祉eーまちプラン」の初年度で「ふれあう人づくり」「支え合う地域づくり」「誰もが安心して暮らせる仕組みづくり」「つながる関係づくり」「活動を支える運営基盤の強化」を5つの基本目標に掲げ、令和4年度から推進されている第3次竹原市地域福祉計画と密接な連携を図り、地域共生社会の実現に向け、具体的な取組を進めていきます。



Q 現在の課題は？

福祉・介護人材の不足が加速しており、本会も専門職等の人材確保が急務です。地区社協や協働のまちづくりなどと連携して活動していますが、これまで地域の福祉活動を支えてこられた年代の方々が、定年延長により仕事を続けておられる等で、ボランティアなどの担い手不足も課題となっています。



▲ふれあいサロン活動



	
会長 中沖 明さん	事務局長 竹田 勝也さん
	
福祉活動専門員 大本 淳さん	社会福祉士 高田 浩平さん

◀ふれあいサロン活動





▲福祉教育 (車いす体験)

**Q** 現在の取り組みでおられる事業、特に注力しておられる事業は？

子ども・高齢者・障害者など全ての人が、地域・暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる地域共生社会を実現するための「重層的支援体制整備事業」の準備を進めています。  
令和6年度からの本格実施に向けて、包括的相談支援、参加支援、地域づくりの各事業において、市や関係機関・団体等と協議しています。

**Q** 竹原市への要望は？

「活動を支える運営基盤の強化」を基本目標にしていますが、コロナの影響もあり、以前と比較して寄附金収入が激減しています。  
現在の収入の約7割が竹原市からの補助金や受託金であり、地域福祉事業と関連を持たせた社協らしい事業が安定的に運営できるよう、連携・協議を継続していただきたいです。

**Q** 市民へ伝えたいことは？

社協では、生活や就労などでお困りの方の総合的な支援を行います。関係者の意見調整が必要など、すぐには解決できないケースもありますが、まずはご相談ください。  
また、災害ボランティアの登録を募集しています。その他のボランティアにも関心のある方は、お気軽にお問い合わせください。  
なお、寄附金は地域福祉活動の事業に直接活用しております。今後とも協力をお願いいたします。



▲ふれあい運動会



▶話し合いの場



▲災害ボランティアのみなさん



▲災害ボランティアのみなさん



●令和5年第2回定例会 議案概要・採決結果

令和5年6月20日～令和5年6月30日 ○は賛成 ×は反対

議案番号	議案名等	議案等の概要	委員 会託	平井	村上	蕎麦田	下垣内	今田	山元	高重	堀越	川本	大川	道法	吉田	宇野	松本	議決 結果	
報告第1号	令和4年度竹原市一般会計繰越明許費繰越計算書について	令和4年度予算のうち令和5年度へ繰り越した経費について報告するもの		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	原案報告
報告第2号	令和4年度竹原市一般会計事故繰越し繰越計算書について	令和4年度予算のうち令和5年度へ事故繰越しした経費について報告するもの		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	原案報告
報告第3号	令和4年度竹原市下水道事業会計予算繰越計算書及び令和4年度竹原市下水道事業会計繰越費繰越計算書について	令和4年度予算のうち令和5年度へ繰り越した経費について報告するもの		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	原案報告
報告第4号	竹原流通センター株式会社経営状況について	竹原流通センター株式会社の経営状況について報告するもの		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	原案報告
報告第5号	竹原市税条例の一部改正について	地方税法の一部改正に伴う竹原市税条例の一部改正の専決処分について報告するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案承認
報告第6号	竹原市国民健康保険税条例の一部改正について	地方税法施行令の一部改正に伴う竹原市国民健康保険税条例の一部改正の専決処分について報告するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案承認
報告第7号	令和5年度竹原市一般会計予算の補正について	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金及び子育て世帯生活支援特別給付金給付事業を実施するために行った補正予算の専決処分について報告するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案承認
議案第33号	竹原市監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	竹原市監査委員中小川淨慈委員は、令和5年6月30日をもって任期満了につき、その後任委員の選任について、議会の同意を求めるもの(濱井秀夫氏)	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案同意
議案第34号	竹原市農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市農業委員会委員中 石本進委員は、令和5年7月14日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの(石本進氏)	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案同意
議案第35号	竹原市農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市農業委員会委員中 山元禮子委員は、令和5年7月14日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの(井上美津子氏)	省略	○	○	○	○	○	○	退席	×	○	議長	○	○	○	○	○	原案同意
議案第36号	竹原市農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市農業委員会委員中 祐本征武委員は、令和5年7月14日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの(祐本征武氏)	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	×	○	○	○	原案同意
議案第37号	竹原市農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市農業委員会委員中 宮崎信之委員は、令和5年7月14日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの(宮崎信之氏)	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案同意
議案第38号	竹原市農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市農業委員会委員中 渡橋昭二郎委員は、令和5年7月14日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの(渡橋昭二郎氏)	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案同意
議案第39号	竹原市農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市農業委員会委員中 赤坂佳折委員は、令和5年7月14日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの(赤坂佳折氏)	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案同意
議案第40号	竹原市農業委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市農業委員会委員中 土居民喜委員は、令和5年7月14日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの(土居民喜氏)	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案同意
議案第41号	竹原市条例の読点の表記を改める条例案	国で定められた「公用文作成の考え方」に沿って、条例において読点として表記する「,」を「、」に改めるもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第42号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	竹原市社会福祉法人等指導監査嘱託員の報酬の額を改めるもの	民生都市建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第43号	竹原市税条例の一部を改正する条例案	地方税法の一部が改正されたことに伴い、森林環境税の賦課徴収方法について規定するなど必要な規定を整備するもの	民生都市建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	竹原市手数料条例の一部を改正する条例案	宅地造成等規制法の一部が改正され、盛土等の許可にあたり、これまでの事務に加え、中間検査等の新たな事務を行うため、当該許可に要する手数料を改正するもの	民生都市建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
議案第45号	竹原市郷土産業振興館設置及び管理条例の一部を改正する条例案	施設の利用許可及びその使用料、指定管理者による管理運営その他必要な事項を定めるもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	原案可決
議案第46号	令和5年度竹原市一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ445,364千円を増額補正するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	原案可決
陳受第5-6号	中通小学校区内の生活道路・橋架整備の要望書	竹原市議会会議規則第145条の規定により陳情を処理するもの	民生都市建設	委員会審査の結果、継続審査とすることになりました。															
発議第5-2号	地方財政の充実・強化に関する意見書(案)	地方自治法第99条の規定により意見書を提出するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	退席	原案可決



## … 主な議案 …

## 議案第46号 令和5年度竹原市一般会計補正予算(第2号)

- 特殊詐欺対策電話機等の購入費補助事業…………… 200万円
  - ・ 内 容 / 特殊詐欺の被害及び悪質な業者からの電話勧誘をきっかけとした消費者トラブルを防止するため、特殊詐欺・迷惑電話を防止する機能を有する固定電話機等の購入経費の一部を補助する
  - ・ 質 疑 / 対象者に向けた補助金交付の方法は
  - ・ 答 弁 / 対象者は、満65歳以上の者のみで構成される世帯に属する人で、事前に相談を受け、特殊詐欺対策機能を備えた電話機を購入することを確認したうえで、購入費用の2分の1(上限1万円)を補助する
  
- 斎場浄化槽更新事業…………… 2890万円
  - ・ 内 容 / 竹原市斎場の浄化槽が老朽化により、破損・漏水していることが判明したため、浄化槽設備の更新を行う
  - ・ 質 疑 / この度は、浄化槽の老朽化により、破損・漏水しているため、更新を行うとしているが、その他の斎場内の施設も老朽化しており、更新や整備の必要が生じると思われるが
  - ・ 答 弁 / 現在、長寿命化計画に沿って対応しているところであり、今後においても使用される方に対し配慮していきたい

## 意見書 地方財政の充実・強化に関する意見書(抜粋)

令和6年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、以下の事項の実現を求めます。

1. 社会保障の維持・確保、人への投資も含めた地域活性化、デジタル化、脱炭素化、防災・減災、物価高騰対策、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、十分な地方一般財源総額の確保を図ること。
2. とりわけ、今後一層求められる子育て対策、また地域医療の確保、介護人材の確保や生活困窮者の自立支援など、急増する社会保障ニーズが自治体の一般行政経費を圧迫することから、地方単独事業分も含め、十分な社会保障経費の拡充を図ること。特に、これらの分野を支える人材確保に向けた自治体の取組を十分に支える財政措置を講じること。
3. 地方交付税の法定率を引き上げるなどし、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。また、地域間の財源偏在性の是正に向けては、所得税や偏在性がより小さい消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、より抜本的な改善を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。





しもがきうち かずはる  
下垣内 和春

●自然災害・地震等に備えた平常時からの取組について  
●竹原市の観光を取り巻く状況について



**質問** 森林環境譲与税の使  
い道としての計画について。  
**答弁** 市長 国の示す取組事  
例等を踏まえ、防災・減災  
機能の確保に資する森林環  
境譲与税の活用について検  
討してまいります。

**質問** 本市の盛土等の安全  
性の確保について。  
**答弁** 市長 事業者及び市民  
に新たな制度についての周  
知を図るとともに、国・県  
の技術的基準、改定された  
各種マニュアルに基づき、  
適正な許認可事務を行い、  
日常的な監視による不法・  
危険盛土の発見に努めるな  
ど、市民にとって安全・安  
心な街づくりに取り組んで  
まいります。

**質問** 防災と福祉の連携による  
要配慮者への支援について。  
**答弁** 市長 避難行動要支援  
者の個別避難計画を策定し  
た地域から、順次、避難訓  
練を行うとともに、福祉避  
難所の設置・運営の訓練と  
併せて実施し、避難の実効  
性を高めてまいります。

**質問** 竹原市消防団第6分  
団(女性消防団)の活動拠点  
となる屯所の設置について。  
**答弁** 市長 常備消防の施設  
や市の公共施設の活用など、  
団員の意見を伺いながら、  
引き続き検討してまいりま  
す。

**質問** 「かんぼの宿竹原」の  
再開のめどについて。  
**答弁** 市長 日本郵政株式会  
社及び関係事業者と連携を  
図りながら、本市の施設設  
置奨励金の周知や国の補助  
金の申請支援など、引き続き  
き、温泉・宿泊施設として  
の運営再開に向けて取り組  
んでまいります。

**質問** 竹原塩田9番浜跡の  
ような貴重な遺跡の保存に  
ついて。  
**答弁** 教育長 基本的にはそ  
れぞれの所有者等で管理し  
ていただくこととしており  
その遺構の管理状況を注視  
するとともに、文化財保護  
委員などの専門的見地から  
の意見をいただきながら、  
文化財としての保存につい  
て検討すべきものと考えて  
おります。

**質問** 町並み保存地区にお  
ける下水道整備について。  
**答弁** 市長 一体的に発注す  
る手法等について検討を行  
っており、今後とも、同区  
域内の下水道の早期概成に  
向けて、着実に事業進捗を  
図ってまいります。



まつもと  
すすむ  
松本 進

●本郷産廃場の排水汚染と市の対応について  
●市民の命・安全を守る防災・  
減災行政は



**質問** 本郷産廃場を6月7  
日に地域住民と調査、産廃  
場排水(浸透水)から臭い  
や泡が発生するのはなぜで  
すか。その排水が調整池で  
なく、県道側溝に流れてい  
るのはなぜですか。  
**答弁** 市長 悪臭は6月8日  
に三原市が確認され、広島  
県がその発生源を調査中で  
す。調整池は大雨の際に下  
流域の洪水を調整するため  
です。

**質問** 安定型産業廃棄物以  
外や有害物質・有機物など  
の付着の混入防止と監視・  
チェックの具体策は。  
**答弁** 市長 安定型産廃場は  
性質が安定した廃棄物が埋  
め立てられ、事業者は埋め  
立てる前に廃棄物を展開し  
て許可品目以外の廃棄物の  
付着、混入がないかを目視  
による検査が義務付けられ  
ています。広島県の立ち入  
り調査状況は、事業者の信  
用を損なう恐れがあり、非  
公表です。立ち入りの基準  
も、広島県の適正な事務の  
執行に支障が出る恐れがあ  
るため非公表です。

**質問** 市水道水源保護条例  
をつくり、水源汚染の根源  
(本郷産廃場)を撤去すべ  
きです。  
**答弁** 市長 この条例を作成  
する予定はありません。ま  
た、廃掃法を上回る条例は  
できません。

**質問** 南海トラフ地震に伴  
う津波の規模・到達時間、  
被害想定と市災害予防計画  
の防災効果は。  
**答弁** 市長 地震規模はM8  
〜9、市内の最大震度は6  
強、発生確率は70〜80%で  
切迫性が高い。津波の規模  
は最大で3〜4m、到達時  
間は347分です。

災害予防計画の実施状況  
は、ハード面では災害対策  
本部となる新庁舎への移転  
準備を進め、ソフト面では  
災害から誰一人逃げ遅れの  
ないまちをめざして、住民  
自治組織に避難の呼びかけ  
を行う体制づくりなど、支  
援や助言を行っています。  
**質問** 津波被害を減災する  
ために本川水門の活用はで  
きないか。  
**答弁** 市長 津波の遡上防止  
も目的の一つで、津波水位  
が一定の高さを超える予想  
の時は防潮水門を閉鎖しま  
す。

その他、竹原市道側溝の管  
理問題の質問をしました。





ほりこし けんじ  
堀越 賢二

●企業版ふるさと納税 (人材派遣型) について  
●竹原市立学校適正配置計画について



**質問** 企業版ふるさと納税は、地方創生を目的に企業が応援したい自治体の地域活性化事業に寄付した場合に税負担を軽くする制度で、企業は寄付の3割を損金に算入でき、最大で6割が法人税や法人住民税、法人事業税の税額控除を受けられます。合わせて寄付額の最大9割の税が軽減されることになり、企業側にとって大きなメリットです。

**答弁** 市長 本市の地域再生計画に係る事業内容について、多くの関係者を通じて民間企業へ積極的に周知を図り、企業版ふるさと納税の人材派遣型の活用も含め、民間企業の人材活用について様々な方法を検討して参ります。

**質問** 竹原市立学校適正配置計画が進められている現

在、対象となる学区において保護者や学校運営協議会に対し、説明会が開かれましたが、その内容について。

**答弁** 教育長 (仮称) 賀茂川学園の施設整備の内容、遠距離通学となる児童の通学方法、これまで行っていた地域行事がどうなるのかなど様々な意見が出されました。

**質問** 前回質問した北部地区の施設整備について進展はありますか。また地域と学校の繋がりは重要であり、コミュニティスクールを推進している中でどのように地域ごとに計画していくのか。

**答弁** 教育長 設置場所については賀茂川中学校に必要な増築・改修を加え、前期課程から後期課程までの児童生徒が学校生活を送れる施設とする方向で進めています。学校運営協議会を部会として存続させ、閉校後も地域がしっかりとつながるような体制の構築を図る中で、今後のカリキュラムの改善・作成と並行して地域及び学校と共に検討していきます。「協働・協創型」の地域とともにある学校づくりを目指しているところです。



そばた としお  
蕎麦田 俊夫

●竹原ロードレース大会の安全確保について  
●指定避難所の熱中症対策について  
●ピースリーホームバンブー総合公園体育館の熱中症対策について  
●中学校の運動部活動の地域移行について



**質問** 竹原市主催「竹原ロードレース大会」の走路は転倒転落事故に対する予防策が不十分であります。「竹原ロードレース大会」の安全確保の充実についてお伺いします。

**答弁** 教育長 「竹原ロードレース大会」の安全確保については陸上競技協会と連携して、十分な配慮と対策をして開催しています。

走路の舗装や転落防止柵の設置は多額の費用を要することから、困難であると考えています。

**質問** 災害発生時の二次避難所に指定されている市内各学校体育館に、熱中症対策として空調設備を設置することについての考えをお伺いします。

**答弁** 市長 学校への空調設備の設置は、普通教室及び特別教室への整備を優先的に進めています。

体育館の空調設備については、設置費や維持管理費の確保に様々な課題があることを踏まえ、施設の環境改善に向けた対策について検討してまいりたいと考えています。

**質問** 「ピースリーホームバンブー総合体育館」には冷房設備が無く、夏季には利用しづらい状況にあります。

また、災害発生時には指定避難所となっておりますので、熱中症対策として冷房設備を設置することについての考えをお伺いします。

**答弁** 教育長 「ピースリーホームバンブー総合体育館」の空調設備の設置については、多額の費用が必要となること、電気代等の運用経費も必要となることから、厳しい財政状況の下では困難であると判断しています。

**質問** 中学校の運動部活動の地域移行について、竹原市としての方針をお伺いします。

**答弁** 教育長 学校における働き方改革と持続可能な部活動の推進を目指していますが、受け皿となる団体や指導者の確保が困難な実態があります。

現在、受け皿となる団体や指導者の確保に向けた検討を行っているところであり、参ります。





平井 あきみち

●住民に身近な公共交通のあり方について  
●公共施設の有効活用について



**質問** 公共交通サービスの低下が進んでいる状況の中で、市民の移動手段を確保するための公共交通の今後の取組についてお考えをお伺いします。

**答弁** 市長 竹原市の公共交通を考えるための視点として、様々な公共交通に関する諸課題に対応するため、本年度と来年度の2ケ年において、新法に基づく法定協議会を新たに立ち上げました。持続可能な公共交通サービスの充実に向けた議論を行い、様々な移動手段の確保に努めることで、利用者の利便性の向上に取り組んでまいりたいと考えております。

**質問** 美術館に竹原市の宝である池田コレクションや陶芸家今井政之先生の芸術作品等の展示をすることは、竹原市の歴史や文化について学べる貴重な財産であると考えます。また、美術館の果たす役割は、人々の感性を高め、観光や産業の振興にも貢献できると思われませんが、本市のお考えをお伺いします。

**答弁** 教育長 竹原市総合文化祭の展示部門については、

ピースリーホームバンブー総合公園竹の館等を新たな展示場所として開催するとともに、文化芸術に触れる機会を提供するため、竹原町並み保存地区内の歴史的建造物を活用して芸術作品を展示する竹原藝術祭の開催に向けて準備を始めています。

また、庁内に公共施設再整備に関わるプロジェクトチームを設置し、文化芸術施設のあり方についても検討を行っており、展示機能の再整備に向けて取り組んでまいります。

**質問** 吉名出張所が廃止になりました。市民の声として、親切丁寧な行政サービスが行われ、住民の利便性向上を図るためにも、出張所の必要性が強く望まれるところでありますが、本市のお考えをお伺いします。

**答弁** 市長 住民票等はマイナンバーカードを使用して全国のコンビニで取得できるほか、相談業務については電話や訪問による丁寧な対応やわかりやすい説明など、住民に寄り添った対応に努めてまいりたいと考えております。

●竹原市の人口減少問題について  
●小学校の通学区域に関する規則について  
●新庁舎と移転後の現庁舎跡地利用について



村上 まゆ子



**質問** 令和6年度の出生率の数値目標達成について、対策は考えているのかお伺いします。

**答弁** 市長 今年度は、本市に在住している又は過去10年間に本市から転出した子育て世代の結婚・出産・子育てに関することを、本市の少子化対策の取組に生かすために、市民意識調査及び転出者意識調査を実施し、本市における少子化の課題やニーズの把握を致します。出生率の低下や出生数の減少は、全国的にも大きな問題であり、直ちに解決することは非常に難しいですが、この度の意識調査の結果やこれまでの少子化対策に係る取組の検証を踏まえ、若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえるよう、他市町の事例も参考にしながら、改定作業を進め、各施策をさらに充実・強化し、発展させて人口減少問題に対応していきます。

**質問** 他市町では、自由に学校を選べる選択制度をつくり実施しているが、竹原市は、今後導入を検討されているのかお伺いします。

**答弁** 教育長 竹原市立学校適正配置計画においても、コミュニティ・スクールを中核とした、地域に根差した特色ある教育を推進しているため、学校選択制の導入は現在のところ検討していません。ただし、留守家庭やいじめ、不登校等の事情で、近隣の小学校への就学を希望される方においては、担当者が個別の事情等を詳しく聞き取り、必要性がある場合には、就学学校変更の許可をしています。

**質問** 新庁舎移転の進捗状況と、移転後の跡地利用の計画についてお伺いします。

**答弁** 市長 新庁舎移転の取組は、落札候補者に対する事後審査を経て、7月中旬に工事に着手する予定です。移転後の現庁舎の跡地利用計画については、庁内検討チームにおいて、複合施設に必要となる機能や規模等について検討を進めていくところです。

今後は、施設利用者となる市民の皆様からの意見も取り入れ、整備構想の策定に取り組み予定です。



# 令和4年度の各議員の政務活動費収支報告

## ●令和4年度 政務活動費支出状況

( 単位 : 円 )

期 間	4月～11月支出状況			11月～3月支出状況		
	交付額	執行額計	使 用 内 容	交付額	執行額計	使 用 内 容
平井 明道				40,000	21,600	資料購入費…21,600
村上まゆ子				40,000	5,578	調査旅費…… 5,578
蕎麦田俊夫				40,000	0	
金森 保尚	80,000	0				
下垣内和春	80,000	0		40,000	0	
今田 佳男	80,000	27,340	研究研修費…27,340	40,000	0	
竹橋 和彦	80,000	0				
山元 経穂	80,000	0		未申請		
高重 洋介				未申請		
堀越 賢二	80,000	0		40,000	36,190	研究研修費…36,190
川本 円	80,000	0		40,000	0	
井上美津子	80,000	0				
大川 弘雄	80,000	0		40,000	0	
道法 知江	80,000	44,463	調査旅費…… 44,463	40,000	0	
宮原 忠行	未申請					
吉田 基	80,000	54,680	研究研修費 …54,680	40,000	0	
宇野 武則	80,000	14,211	資料作成費… 14,211	未申請		
松本 進	未申請			未申請		

- すべての項目について収支を証明する領収書が添付されています。
- 閲覧を希望される方は議会事務局へご連絡ください。
- 各議員の執行状況等について市議会HPからも閲覧できます。

## 議 会 の う ご き

4月21日 民生都市建設委員会  
 4月26日 総務文教委員会  
 5月12日 総務文教委員会  
 5月17日 議会運営委員会  
 6月 1日 広島中央環境衛生組合議会全員協議会・  
 臨時会  
 6月 2日 民生都市建設委員会  
 6月15日 議会運営委員会  
 6月20日 本会議  
 6月22日 総務文教委員会  
 6月23日 民生都市建設委員会

6月26日 本会議  
 6月27日 本会議  
 6月29日 秋田県羽後町議会来庁  
 6月30日 議会運営委員会  
 本会議  
 会派代表者会議  
 7月12日 総務文教委員会  
 7月21日 議会運営委員会  
 7月27日 臨時会  
 総務文教委員会

※この間、広報広聴委員会は4回行いました (4/11,4/20,6/20,7/13)

特集

竹原市社会福祉協議会



▲ふくし健康まつり

《特集後記》

最初に社会福祉協議会にお世話になったのは、手話の講座に参加したときのことでした。楽しく学ばせていただき、サークルの活動でふれあい運動会のボランティアをしたこともありま

す。豪雨災害のときには災害ボランティアに参加して職員さんと一緒に活動しましたが、猛烈に暑かったです。

自立支援などで相談をしたこともありますが、相談者の事情はそれぞれに複雑で、すぐに解決することはありません。継続して丁寧に対応していただいています。

コロナで行事が少なくなり、地域の関係性が希薄になっていきます。ひきこもり支援で特色のある事業を推進している総社市の社会福祉協議会を視察したことがあります。地域ごとに活動状況は異なるようですが、今後「福祉のまちづくり」に邁進していただきたいと思います。

今田 佳男



お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例会市議会は、9月上旬からの予定です。みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

6月定例会市議会には「特殊詐欺対策電話機購入等の購入費補助事業」「たけはら夏祭り花火大会」「市道中通東上条線道路改良事業」「総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドテニスコート改修事業」「移動図書館車更新事業」等を盛り込んだ補正予算案など、市民生活に関連した14の議案が提出され、慎重審議の結果、全議案が可決されました。

一般質問は「豪雨・地震等自然災害から市民を守る防災・減災行政について」「竹原市立学校適正配置計画について」「指定避難所の熱中症対策について」「住民に身近な公共交通のあり方について」「竹原市の人口減少問題について」等、こちらも市民生活に密着した質問がなされました。

市議会は、市民生活に身近なものですので、市民の皆様には竹原市議会を傍聴して頂きますようお願いいたします。

蕎麦田 俊夫

「広報広聴委員」◎委員長◎副委員長

◎村上まゆ子 ◎平井 明道

蕎麦田俊夫 今田 佳男

堀越 賢二 宇野 武則